

第80号



すいせん

卒園おめでとう

～令和3年2月28日（日）～
 卒園を祝い会が行われました。
 学園生活が長かった3人娘たち…
 いよいよ巣立ちます。



感想はこちらまで！

ホームページ <https://www.jigyodan.org/katsuyama-gakuen/>

メールアドレス

katsuyama@katsugaku.org

園長挨拶

学園がある鋸南町は、菜の花の黄色、頼朝桜のピンク、そして新緑が見事なコントラストを描く美しい季節となりました。

地域の皆様のご理解とご協力を頂きまして、学園の児童達も優しい環境の中でゆったりと成長し、3名の児童が就職により卒園を迎えます。

そして、新年度は、中学校入学が3名、高校入学が4名と、それぞれが新しい世界へと歩を進め、クラブ活動やアルバイトの体験を通して様々なことを学びながら、さらに成長を遂げてくれるものと期待をしています。

新型コロナウイルス感染症の感染状況やその対応で見通しがたないこともありますが、明日は確実にやって参ります。日々を大切に、地域の皆様、関係機関の皆様の支援をいただきながら学園の運営に努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

卒園旅行

職員 相葉 渚

天気にも恵まれ、春の陽気の中、卒園旅行へ。まずは鋸山へ！ロープウェイで一気に頂上へ。

何段あるか分からない階段を上り大仏様の所へ行ったりおみくじ引きをした結果は、：末吉、小吉、吉とまあまあな結果で終わりました。

地獄のぞきからの景色は富士山もよく見え、とってもきれいでした。

Hさんが歩き疲れ日本寺でお土産として買ったきんつばをすぐに開けることに。食べたら元気になって歩き出せてよかったです。

手作りアクセサリー作りは一つ一つ丁寧に教わり好きな文字を入れ完成！世界に一つだけのシルバーアクセサリーができました。

一緒に鋸山へ行ったりアクセサリーを作っている姿や立ち振る舞いをみて共に過ごした時間以上にお互いを知れたように感じました。



わたしたちの町

職員 平野 佑典

鋸南町に来て一年が経とうとしています。大変失礼ですが、正直に言ってもないなと思っていました。観光するところも鋸山ぐらいいしか思い当たりませんでした。ですが、一つ良いところは某弁当屋の「チャーシュー弁当」がかなり美味しいということ。僕はファンになりました！

そんな鋸南町もすぐそばに海があったりと、自然に恵まれていて都会にはない良さがあります。先輩や上司の方も何気ない相談でも真剣に聞いてくださるなどとても優しい方しかいません。

コロナの影響で活動が制限されているなかではあります。これから少しずつ鋸南町の事を知っていききたいと思います。

感想はこちらまで！

ホームページ <https://www.jigyodan.org/katsuyama-gakuen/>

メールアドレス

katsuyama@katsugaku.org



館山警察署のご協力で小学生の交通安全教室が行われました。あいがこびびりました。

交通安全教室

マラソン大会は6位でした。練習は4位、5、7、6位でした。頑張って走って6位を取れてうれしかったです。

小2 K・O

マラソン大会



鋸南町子ども育成会企画

冬のお楽しみ会

お楽しみ会ではフーメラン飛ばしや、競争をした後にみんなで焼き芋を食べました。



フーメラン、しっかり戻って来るかな？

秋のお楽しみ会

秋のお楽しみ会では、パネルめくりや玉入れ、借り物競争を行いました。赤と白の2チームに分かれ、結果は白チームの勝利となりました。



もちつき大会

今年はずいとお餅を

各部屋で食べました。



クリスマス会

今年のクリスマス会は感染症予防の為各室で行いましたが、それぞれ工夫を凝らした会になりました。

毎年おやじの会の方々に来てもらっていますが、今年は園長先生をはじめ、職員方がサンタさんになり、子供たちにプレゼントを渡し、素敵な夜となりました。



感想はこちらまで！

ホームページ <https://www.jigyodan.org/katsuyama-gakuen/>

メールアドレス

katsuyama@katsugaku.org

クリスマスライブ

軽音サークルとダンスサークルによるウィンターライブが開催されました。
みんないい笑顔でした。

高3 H・K

職員 菊地美月季

歌うことは大好きだけれど踊ることは苦手ではありましたが、今年からダンスサークルの一員として踊らせていただきました。踊るからには格好よく踊りたかったのですがそう簡単にはいかず……。

子供は覚えるのが早くてついていけません……。必死で後れを取り戻そうとする私に「こうするんだよ!」と教えてくれる可愛い子たち。その言葉に成功させたいと思い、必死に練習。本番直前までこっそり練習し一緒に楽しく踊る事ができたと思います。

とてもいい思い出です。

私は6年間続けて、最後のクリスマスライブに参加しました。今年度はダンスクラブの方々も合同でより盛り上がったのではないかと思います。

私は6年間続けたキーボードで最後までやりきれたのがすごく良かったです。今年でこの学園生活は最後なので、軽音ももちろん、卒園は少し寂しいですが私なりに好きだった音楽をいくつにもがんばっていききたいです。最後に軽音クラブのみなさん、学園のみなさん、ありがとうございます!!



ご寄付・ご寄贈
ありがとうございました。

有限会社ダスカジャパンク
アウテモック御中、エンジェ
ルアイ株式会社御中、ヒルト
ン東京ベイ御中、株式会社た
かくら新産業御中、株式会社
チュチュアンナ御中、東京玩
具人形共同組合御中、株式会
社フレール館御中、株式会
社トータルデザインセンター
御中、小原ゆう子様、株式会
社龍角散御中、屋久島東部茶
生産組合御中、人間力大学御
中、特定非営利活動法人ブリ
ッジフォースマイル御中、松
下剛様、東興工業株式会社御
中、株式会社朝日新聞社御中、
全国シヤンメリー協同組合御
中、日本鏡餅組合御中、株式
プレナス御中、株式会社メリ
ーチョコレート御中、公益財
団法人毎日新聞東京社会福祉
事業団御中、一般社団法人東
京馬主協会御中、東海建設株
式会社御中（順位不同）

卒園生のT君から
お花を頂きました。



編集後記

寒く長かった冬も終わりを告げ、勝山地区の菜の花が見ごろを迎え春の訪れを感じます。緊急事態宣言の中、行事等の縮小もありますが、児童、職員共々元気に過ごしております。

今後とも勝山学園を宜しく
お願い致します。

東京都勝山学園広報委員会

編集長 丹治 有輝

編集委員

鈴木綾菜 金山麗華 横川裕子
正木郁江 小林まさみ

令和2年度
編集・印刷・発行 千葉県安房郡鋸南町下佐久間 1469 社会福祉法人東京都社会福祉事業団 東京都勝山学園 TEL0470-55-0541
発行年月日 令和3年3月15日

感想はこちらまで!

ホームページ <https://www.jigyodan.org/katsuyama-gakuen/>

メールアドレス

katsuyama@katsugaku.org